

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 24 - 3																																																																																																		
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																																																																																																		
細要素事業名	災害公営住宅駐車場整備事業（平成29年度分事業費）																																																																																																		
全体事業費	126,546千円（今回申請額：▲1,090千円）																																																																																																		
<p>【事業内容】                  女川町では、震災により住宅が滅失した被災者へ恒久的な住宅を供給するため災害公営住宅を整備することとしている。                  本事業では、災害公営住宅の駐車場を必要台数分整備するものである。                  今回、事業が完了したことから、入札差金を減額申請するものである。</p> <p>【基幹事業との関連性】                  本事業により災害公営住宅の駐車場を整備することで、入居者の生活利便性の向上を図ることができ、災害公営住宅整備事業の効果を促進するものである。</p> <p>【事業費】                  (変更前)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請地区名</th> <th>申請事業費</th> <th>住宅整備戸数</th> <th>完成予定時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸建 尾浦</td> <td>24台／4,354千円</td> <td>24戸</td> <td>平成29年8月</td> </tr> <tr> <td>戸建 飯子浜</td> <td>1台／181千円</td> <td>1戸</td> <td>平成29年7月</td> </tr> <tr> <td>戸建 鷺神浜（荒立・大道②）</td> <td>16台／2,902千円</td> <td>16戸</td> <td>平成29年10月</td> </tr> <tr> <td>戸建 宮ヶ崎</td> <td>70台／12,699千円</td> <td>70戸</td> <td>平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>111台／20,136千円</td> <td>111戸</td> <td>★D-4-24-3</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（荒立・大道③）</td> <td>70台／12,663千円</td> <td>60戸</td> <td>平成30年1月</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（西区）</td> <td>63台／11,396千円</td> <td>52戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 小乗</td> <td>11台／1,995千円</td> <td>11戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 横浦</td> <td>6台／1,088千円</td> <td>6戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>150台／27,142千円</td> <td>129戸</td> <td>★D-4-24-5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>261台／47,278千円</td> <td>240戸</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>… A</p> <p>… A'</p> <p>(変更後)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請地区名</th> <th>申請事業費</th> <th>住宅整備戸数</th> <th>完成予定時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸建 尾浦</td> <td>23台／3,983千円</td> <td>23戸</td> <td>平成29年8月</td> </tr> <tr> <td>戸建 飯子浜</td> <td>1台／172千円</td> <td>1戸</td> <td>平成29年7月</td> </tr> <tr> <td>戸建 鷺神浜（荒立・大道②）</td> <td>16台／2,770千円</td> <td>16戸</td> <td>平成29年10月</td> </tr> <tr> <td>戸建 宮ヶ崎</td> <td>70台／12,121千円</td> <td>70戸</td> <td>平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>110台／19,046千円</td> <td>110戸</td> <td>★D-4-24-3</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（荒立・大道③）</td> <td>70台／12,552千円</td> <td>60戸</td> <td>平成30年1月</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（西区）</td> <td>63台／9,049千円</td> <td>52戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 小乗</td> <td>11台／1,922千円</td> <td>11戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 横浦</td> <td>6台／1,048千円</td> <td>6戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>150台／24,571千円</td> <td>129戸</td> <td>★D-4-24-5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>260台／43,617千円</td> <td>239戸</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>… B</p> <p>… B'</p> <p>(過年度) H27: 6,360千円 (★D-4-24-1)      A - B = 入札差金による減額精算 ▲1,090千円                  H28: 76,569千円 (★D-4-24-2)      A' - B' = 入札差金による減額精算 ▲2,571千円                  減額精算計 ▲3,661千円</p> <p>【事業期間】 平成29年4月～平成30年3月</p>				申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期	戸建 尾浦	24台／4,354千円	24戸	平成29年8月	戸建 飯子浜	1台／181千円	1戸	平成29年7月	戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,902千円	16戸	平成29年10月	戸建 宮ヶ崎	70台／12,699千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）	小計	111台／20,136千円	111戸	★D-4-24-3	集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,663千円	60戸	平成30年1月	集合 鷺神浜（西区）	63台／11,396千円	52戸	平成29年12月	戸建 小乗	11台／1,995千円	11戸	平成29年12月	戸建 横浦	6台／1,088千円	6戸	平成29年12月	小計	150台／27,142千円	129戸	★D-4-24-5	合計	261台／47,278千円	240戸		申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期	戸建 尾浦	23台／3,983千円	23戸	平成29年8月	戸建 飯子浜	1台／172千円	1戸	平成29年7月	戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,770千円	16戸	平成29年10月	戸建 宮ヶ崎	70台／12,121千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）	小計	110台／19,046千円	110戸	★D-4-24-3	集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,552千円	60戸	平成30年1月	集合 鷺神浜（西区）	63台／9,049千円	52戸	平成29年12月	戸建 小乗	11台／1,922千円	11戸	平成29年12月	戸建 横浦	6台／1,048千円	6戸	平成29年12月	小計	150台／24,571千円	129戸	★D-4-24-5	合計	260台／43,617千円	239戸	
申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期																																																																																																
戸建 尾浦	24台／4,354千円	24戸	平成29年8月																																																																																																
戸建 飯子浜	1台／181千円	1戸	平成29年7月																																																																																																
戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,902千円	16戸	平成29年10月																																																																																																
戸建 宮ヶ崎	70台／12,699千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）																																																																																																
小計	111台／20,136千円	111戸	★D-4-24-3																																																																																																
集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,663千円	60戸	平成30年1月																																																																																																
集合 鷺神浜（西区）	63台／11,396千円	52戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 小乗	11台／1,995千円	11戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 横浦	6台／1,088千円	6戸	平成29年12月																																																																																																
小計	150台／27,142千円	129戸	★D-4-24-5																																																																																																
合計	261台／47,278千円	240戸																																																																																																	
申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期																																																																																																
戸建 尾浦	23台／3,983千円	23戸	平成29年8月																																																																																																
戸建 飯子浜	1台／172千円	1戸	平成29年7月																																																																																																
戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,770千円	16戸	平成29年10月																																																																																																
戸建 宮ヶ崎	70台／12,121千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）																																																																																																
小計	110台／19,046千円	110戸	★D-4-24-3																																																																																																
集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,552千円	60戸	平成30年1月																																																																																																
集合 鷺神浜（西区）	63台／9,049千円	52戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 小乗	11台／1,922千円	11戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 横浦	6台／1,048千円	6戸	平成29年12月																																																																																																
小計	150台／24,571千円	129戸	★D-4-24-5																																																																																																
合計	260台／43,617千円	239戸																																																																																																	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 25 - 20
要綱上の事業名称	(15) 住宅再建等の手続き支援、改修相談・啓発支援事業
細要素事業名	生活再建支援業務（平成29年度分事業費）
全体事業費	158,222千円（今回申請額：▲2,246千円）
<p>【事業内容】</p> <p>東日本大震災により、女川町において住宅被害を受けた被災住民の方々のために防災集団移転促進事業、がけ地近接等危険住宅移転事業の移転補助相談・受付等の手続き及び災害公営住宅の入居相談・受付等の窓口支援業務を行うものである。</p> <p>複雑な制度内容の相談・啓発・申請受付業務を実施することにより、複数の生活再建制度の中から被災住民の方々それぞれの世帯にとって、より適切な再建方法をアドバイスし、選択することで、早期の生活再建を支援するとともに、移転事業の円滑な執行に寄与する。</p> <p>今回、事業が完了したことから入札差金を減額申請するものである。</p> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>本事業により、防災集団移転促進事業を始めとする複数の生活再建支援制度に係る相談・啓発・受付等支援業務を発注することで、町民の早期の生活再建と円滑な事業実施を図るものである。</p> <p>事業期間：平成29年4月～平成30年3月</p> <p>事業内容：相談・受付支援業務の運営、実績整理</p> <p>平成29年度事業費：委託料 生活再建支援業務委託</p> <p>(変更前) H29：38,286千円</p> <p>(変更後) H29：36,040千円（入札差金による減額精算▲2,246千円）</p> <p>H30：22,000千円（予定）</p> <p>(過年度) H25：15,683千円（★D-23-25-3）</p> <p>H26：32,314千円（★D-23-25-7）</p> <p>H27：18,543千円（★D-23-25-11）</p> <p>H28：33,642千円（★D-23-25-16）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 25 - 21
要綱上の事業名称	(15) 住宅再建等の手続き支援、改修相談・啓発支援事業
細要素事業名	防災集団移転者生活再建促進事業（平成29年度分事業費）
全体事業費	424,805（千円）（今回申請額：▲1,166千円）
<p><b>【事業内容】</b>            東日本大震災により移転を余儀なくされた世帯の移転先である自立再建団地中心部 1 1 地区及び離半島部 1 4 地区への円滑な高台移転を促進するために、契約・引渡し及び窓口対応に関する業務を行う。  <b>今回、事業が完了したことから入札差金を減額申請するものである。</b></p> <p>① 当選者管理等窓口支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓口設置業務</li> <li>・ 当選者及び補欠者への手続き業務</li> <li>・ 管理等窓口対応業務</li> <li>・ 当選者等状況資料作成業務</li> <li>・ 申込受付等業務</li> <li>・ 宅地状況等資料作成他業務</li> <li>・ 登録情報データベース管理業務</li> </ul> <p>② 自立再建団地における契約・引渡し事務支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓口対応業務</li> <li>・ 移転先宅地貸付（分譲）に係る受付業務</li> <li>・ 現場見学会の補助業務</li> <li>・ 案内書の作成業務</li> <li>・ 地区図及び価格一覧表の修正業務</li> <li>・ 現地確認補助業務</li> <li>・ 契約書類確認及び発送業務</li> <li>・ 契約締結補助業務</li> <li>・ 引渡し書類作成及び引渡し補助業務</li> <li>・ 契約状況等資料作成業務</li> <li>・ 履行状況等資料作成業務</li> </ul> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>            本事業により自立再建団地の窓口・契約等支援業務を発注することで、防災集団移転促進事業で造成した高台への円滑な移転促進を図る。</p> <p>事業費：（変更前）H29： 47,066千円            （変更後）H29： 45,900千円（入札差金による減額精算▲1,166千円）            H30： 50,000千円（予定）            （過年度）H25： 19,950千円（★D-23-25-5）            H26： 110,160千円（★D-23-25-8）            H27： 97,966千円（★D-23-25-12）            H28： 100,829千円（★D-23-25-17）</p> <p>実施時期：平成29年4月～平成30年3月</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 20
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	女川町復興まちづくり整備事業コーディネート業務 (平成29年度分事業費)
全体事業費	1,742,797 (千円) (今回申請額: ▲324千円)
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、女川町においては、中心市街地において壊滅的な被害を受けたところであり、平成23年9月に策定した女川町復興計画に基づき、高台住宅団地の整備及び移転、中心市街地の集約化によるコンパクトな市街地形成などを進めることとしている。</li> <li>早期の復興を達成するため、復興交付金事業計画に基づき、復興交付金事業の活用による円滑な事業の実施が必要である。</li> <li>本事業においては、被災市街地復興土地区画整理事業、防災集団移転促進事業、津波復興拠点整備事業などの市街地整備事業間調整を行い、事業ごとの進捗状況の確認、相互調整、関係機関との連携などを行うためのコーディネーターを配置し、以下の業務を行うものである。</li> <li>今回、事業が完了したことから入札差金を減額申請するものである。</li> </ul> <p>中心部・離半島部関連業務</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>総合調整 (コーディネート) 業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>総合調整業務</li> <li>事業推進のための業務企画支援業務 (中心部)</li> <li>事業管理支援業務</li> </ol> </li> <li>復興事業推進支援業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>復興関連会議、住民説明会等の運営支援・資料作成</li> <li>設計・施工関連調整業務</li> <li>工事・用地情報等の整理・調整業務</li> <li>区画整理事業進捗支援 (中心部)</li> <li>復興まちづくり事業に係る資料作成支援業務</li> </ol> </li> </ol> <p>事業化支援業務</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>復興事業に関する検討資料作成支援</li> <li>復興事業の推進記録データ収集・整理</li> <li>防集買取地 財産管理方法、システム構築支援</li> <li>移転元地等活用方策検討資料作成支援</li> <li>事業効果把握方法検討資料作成支援</li> </ol> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コーディネーターを配置することにより、復興まちづくり整備事業全体のスケジュール管理を行うことで、事業の円滑な実施及び効率的な運用を図るものである。</li> </ul> <p><b>【事業費】</b> (過年度) H24 : 74,500千円 (★D-17-1-1)  (変更前) H29 : 278,100千円 H25 : 255,171千円 (★D-17-1-10)  (変更後) H29 : 277,776千円 H26 : 259,200千円 (★D-17-1-17)  (入札差金による減額精算 ▲324千円) H27 : 343,386千円 (★D-17-1-18)  H30 : 240,300千円 (予定) H28 : 292,464千円 (★D-17-1-19)</p> <p><b>【事業期間】</b> 平成29年4月～平成30年3月</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 60
要綱上の事業名称	(41) 観光資源発掘・PR 事業
細要素事業名	復興観光PR・誘客事業 (平成29年度分事業費)
全体事業費	18,472千円 (今回申請額: ▲522千円)
<b>【事業内容】</b> 平成23年3月11日に発生した東日本大震災による大津波により女川町は壊滅的な被害を受け、平成23年9月に策定した女川町復興計画に基づき、高台住宅団地の整備及び移転、中心市街地の集約化によるコンパクトな市街地形成を図るとともに、商業・観光施設整備等の新たな町づくりを進め、平成27年3月には女川駅が再建され同年12月には駅前商業エリアが開業を迎えた。 しかし、震災の影響により町内人口が減少しており、観光面においても観光資源の流出や福島第一原子力発電所事故等の風評被害もあり、被災地女川町の観光客入込数は大幅に減少し、観光業のみならず、町全体への与える影響は大きい。 そこで、JR女川駅の再開や駅前商業エリアの整備など復興へと歩みを進める町内の現状を発信するとともに、本町最大の魅力である「秋刀魚」を軸に魅力ある魚介類、水産加工品及び新たな産品を積極的に全国に発信し、消費拡大、本町への誘客を図る。 また、復興観光パンフレットや写真パネル等を用いて、復興の歩みをより具体的にPRを行うとともに震災復興支援ツアー等を企画運営する旅行会社等へキャラバン事業を展開し、バスツアー提案等の団体客誘致を目的とした魅力をPRする。 <b>今回、事業が完了したことから減額申請するものである。</b>	
<b>【基幹事業との関連性】</b> 女川町では、被災市街地復興土地区画整理事業等により市街地の再編整備を行い、商業・観光施設等を整備することとしており、本事業により、本町の魅力や復興の歩みをPRすることにより観光客を誘致し、復興まちづくりの促進を図るものである。	
<b>【事業費】 (変更前) H29: 2,027千円 (変更後) H29: 1,505千円 (事業完了による減額精算▲522千円)</b> (過年度) H25: 6,172千円 (★D-17-1-14) H26: 4,687千円 (★D-17-6-17) H27: 4,032千円 (★D-17-6-30) H28: 2,076千円 (★D-17-6-54)	
<b>【事業期間】</b> 平成29年4月～平成30年3月	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 61
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	住民主体のまちづくり活動支援事業（平成29年度分事業費）
全体事業費	62,548（千円）（今回申請額：▲53千円）
<p><b>【事業内容】</b></p> <p>女川町では、町民とともに復興まちづくりを推進することを目的に、町民参加による「女川町まちづくり推進協議会」および「まちづくりワーキンググループ」を設置し、事業計画に町民の意見を反映させてきた。</p> <p>平成27年度からは、町民が主体的にまちづくりに関われる体制づくりに復興のステージが移ったことから、幅広い層に対して参加の裾野を拡げ、活動テーマ毎に担い手を発掘し、その担い手を支えるチームづくりを進めてきた。</p> <p>平成29年度以降は、これらの活動が持続可能な活動に発展するよう、町民同士のネットワークや多様な主体との連携を強化し、試行的な実践を重ねながら課題を発見、解決していく、「実践型学習」が必要となる。</p> <p>本事業は、まちづくり活動を通じて町民が新たに誕生する住宅地や公共空間で主体的かつ継続的に活躍できるよう初動期の活動を支援するものであるが、女川町の職員だけでは、住民協働推進のためのノウハウやマンパワーが不足していることから、民間業者に以下の業務を委託し、民間のノウハウを活用した効果的なサポートを行うものである。</p> <p><b>今回、事業が完了したことから入札差金を減額申請するものである。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動ごとの担い手を中心とした実践型学習</li> <li>・広報活動を通じた活動のプロモーションと町民への意識啓発</li> <li>・各種協議・調整、成果報告会の開催</li> </ul> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>本事業では、まちづくり活動の実践に係る事業運営などを委託することで、民間のノウハウを活用した効果的なサポートを行うことができ、都市再生区画整理事業等により新たに誕生する住宅地、公園、公共空間における住民主体の取組みを促進し、もって住民のコミュニティ形成を円滑にするものである。</p> <p><b>【事業費】</b>（変更前）H29：15,811千円  （変更後）H29：15,758千円（入札差金による減額精算▲53千円）  H30：16,000千円（予定）  （過年度）H27：15,022千円（★D-17-6-39）  H28：15,768千円（★D-17-6-56）</p> <p><b>【事業期間】</b>平成29年4月～平成30年3月</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 25 - 22
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	女川町復興まちづくり整備事業用地取得支援業務 (平成29年度分事業費)
全体事業費	791,801 (千円) (今回申請額: ▲2,766千円)
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川町では復興計画において、町民の生命・財産を守ることを第一に、安全な高台居住地への集団移転を計画し、高台用地の取得を行った。</li> <li>また、災害危険区域から移転を促進するため、防災集団移転促進事業により、移転元の宅地を買い上げることとしており、買い上げた跡地を活用して、中心部においては市街地再編整備、離半島部においては水産関係用地整備を行う計画となっている。</li> <li>・防災集団移転促進事業により事業対象地を取得することとしているが、膨大な復興事業量により職員だけでは対応が困難であることから、本事業により、用地取得に関する支援業務を発注し、マンパワー不足に対応するものである。</li> <li>・今回、事業が完了したことから入札差金を減額申請するものである。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査費 (平成29年度分)             <ul style="list-style-type: none"> <li>①用地関係資料整理等業務                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地関係データ収集・チェック・整理業務 登記簿等資料収集、施工同意書取得情報管理、事業別リスト及び図面作成等</li> <li>・意向確認等の発送後対応業務 買取希望等のデータ集計照合等</li> <li>・契約関係作業業務</li> <li>・税務関係資料作成業務 税務署事前協議資料作成、買取証明書作成等</li> <li>・遠隔地地権者等の対応業務 土地買取説明補助、用地交渉資料の作成、各種関係機関打合せ補助等</li> </ul> </li> <li>②【石浜地区】物件調査・算定・点検業務                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・補償物件の調査算定業務</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>【基幹事業との関連性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業により用地取得に関する支援業務を発注することで、防災集団移転促進事業の事業対象地を速やかに取得し、一日も早い被災者の生活再建を図るものである。</li> </ul> <p>【事業費】 (変更前) H29 : 61,322千円 (変更後) H29 : 58,556千円 (入札差金による減額精算▲2,766千円) H30 : 25,974千円 (予定) (過年度) H25 : 381,381千円 (★D-23-25-2) H26 : 171,668千円 (★D-23-25-6) H27 : 93,537千円 (★D-23-25-10) H28 : 60,685千円 (★D-23-25-18)</p> <p>【事業期間】 平成29年4月～平成30年3月</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 68
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存
細要素事業名	復興まちづくり情報発信コンテンツ作成事業（平成29年度分事業費）
全体事業費	65,511（千円）（今回申請額：▲572千円）
<p><b>【事業内容】</b>                  女川町の復興まちづくり事業は、平成25年5月に本格着工し、造成工事は順調に進捗している。今後は、高台移転先の進捗状況はもとより公園などの公共施設や商業エリアの進捗状況などの詳細な情報を提供することにより人口流出の抑制、駅を中心とした生業再建を円滑に誘導、促進していくことが必要である。そのためには、リアルタイムな情報に随時更新するとともに、復興のステージに合わせたコンテンツを提供する必要がある。                  本事業は、上記目的において、まちづくり事業の進捗がわかるコンテンツ類（パネル、映像、音声等）を作成し、工事の進捗状況に加えて、町民や町内企業の復興に向けた過程等を発信することで、復興まちづくりで得た教訓・経験を伝承し、防災意識の向上に活用していくものである。                  今回、事業が完了したことから入札差金等を減額申請するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示パネルの追加</li> <li>・復興まちづくりコンテンツ作成 （映像コンテンツ、音声コンテンツ、デジタルコンテンツ）</li> </ul> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  本事業では、まちづくり事業の進捗状況や住民によるまちづくりへの取組み等に係る情報発信を強化することにより、人口流出の抑制と生業再建の促進を図り、被災市街地復興土地区画整理事業を始めとする復興まちづくりを促進させていくものである。</p> <p><b>【事業費】</b>（変更前）H29：12,483千円                  （変更後）H29：11,911千円（入札差金等による減額▲572千円）  <del>H30：13,000千円（予定）</del></p> <p>（過年度）H25：33,224千円（★D-23-25-4）                  H26：10,700千円（★D-17-6-16）                  H27：3,600千円（★D-17-6-29）                  H28：6,076千円（★D-17-6-52）</p> <p><b>【事業期間】</b>平成29年4月～平成30年3月</p>	

この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 70																																																																																																																																																							
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業																																																																																																																																																							
細要素事業名	中心部既存住宅地盛土エリアにおける集会所整備事業（平成29年度分事業費）																																																																																																																																																							
全体事業費	256,044千円（今回申請額：▲34,409千円）																																																																																																																																																							
<p><b>【事業内容】</b>                  平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、女川町においては、中心市街地において壊滅的な被害を受けたところであり、平成23年9月に策定した女川町復興計画に基づき、高台住宅地の整備及び移転、中心市街地の集約化によるコンパクトな市街地形成などを進めることとしている。                  再編する各行政区は、防災集団移転による移転者、災害公営住宅への入居者、土地区画整理事業の換地での再建者、被災していない既存世帯が混在する状況となり、地区住民が分断することなく一体のコミュニティを形成していくために、各行政区ごとに地区集会所を整備する必要がある。このうち、本事業では既存住宅地を盛土するエリアにおいて地区集会所を整備するものである。                  なお、集会所は災害時には避難所としての機能を有するため、停電時でも電気設備が利用できるよう太陽光発電設備を利用設置する。                  また、膨大な復興事業量によるマンパワー不足と建築資材不足に対応するため、発注方式を災害公営住宅と同様に買い取り方式とし、事務の軽減や工期短縮などを図る。  <b>今回、事業が完了したことから入札差金等を減額申請するものである。</b></p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  本事業により地区集会所を整備することで、新たな地域コミュニティと生活環境を形成し、都市再生区画整理事業の効果を促進するものである。</p> <p><b>【事業費、実施時期】</b>  <b>(変更前)</b></p> <p style="text-align: right;">単位：千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>行政区名</th> <th>延べ面積</th> <th>建設工事費</th> <th>m<sup>2</sup>単価</th> <th>備品購入費</th> <th>申請事業費</th> <th>着工</th> <th>完成</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>石浜</td> <td>124m<sup>2</sup></td> <td>48,924</td> <td>395</td> <td>488</td> <td>49,412</td> <td>H28年7月</td> <td>H29年1月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小計</td> <td>124m<sup>2</sup></td> <td>48,924</td> <td>395</td> <td>488</td> <td>49,412</td> <td colspan="2">★D-17-6-58</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>上5</td> <td>212m<sup>2</sup></td> <td>81,727</td> <td>386</td> <td>2,243</td> <td>83,970</td> <td>H29年6月</td> <td>H29年11月</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>西</td> <td>224m<sup>2</sup></td> <td>85,165</td> <td>380</td> <td>2,190</td> <td>87,355</td> <td>H29年6月</td> <td>H29年11月</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>清水</td> <td>159m<sup>2</sup></td> <td>67,896</td> <td>427</td> <td>1,820</td> <td>69,716</td> <td>H29年10月</td> <td>H30年3月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小計</td> <td>595m<sup>2</sup></td> <td>234,788</td> <td>395</td> <td>6,253</td> <td>241,041</td> <td colspan="2">★D-17-6-70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>719m<sup>2</sup></td> <td>283,712</td> <td>401</td> <td>6,741</td> <td>290,453</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">… A</p> <p><b>(変更後)</b></p> <p style="text-align: right;">単位：千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>行政区名</th> <th>延べ面積</th> <th>建設工事費</th> <th>m<sup>2</sup>単価</th> <th>備品購入費</th> <th>申請事業費</th> <th>着工</th> <th>完成</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>石浜</td> <td>124m<sup>2</sup></td> <td>48,924</td> <td>395</td> <td>488</td> <td>49,412</td> <td>H28年7月</td> <td>H29年1月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小計</td> <td>124m<sup>2</sup></td> <td>48,924</td> <td>395</td> <td>488</td> <td>49,412</td> <td colspan="2">★D-17-6-58</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>上5</td> <td>213m<sup>2</sup></td> <td>68,688</td> <td>322</td> <td>478</td> <td>69,166</td> <td>H29年6月</td> <td>H29年11月</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>西</td> <td>224m<sup>2</sup></td> <td>74,736</td> <td>334</td> <td>921</td> <td>75,657</td> <td>H29年6月</td> <td>H29年11月</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>清水</td> <td>159m<sup>2</sup></td> <td>61,236</td> <td>385</td> <td>573</td> <td>61,809</td> <td>H29年10月</td> <td>H30年3月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小計</td> <td>596m<sup>2</sup></td> <td>204,660</td> <td>343</td> <td>1,972</td> <td>206,632</td> <td colspan="2">★D-17-6-70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>720m<sup>2</sup></td> <td>253,584</td> <td>395</td> <td>2,460</td> <td>256,044</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">… B</p> <p style="text-align: center;"><b>B - A = 入札差金等による減額精算 ▲34,409千円</b></p> <p><b>【事業期間】</b>                  平成29年6月～平成30年3月</p>										行政区名	延べ面積	建設工事費	m <sup>2</sup> 単価	備品購入費	申請事業費	着工	完成	1	石浜	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	H28年7月	H29年1月		小計	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	★D-17-6-58		2	上5	212m <sup>2</sup>	81,727	386	2,243	83,970	H29年6月	H29年11月	3	西	224m <sup>2</sup>	85,165	380	2,190	87,355	H29年6月	H29年11月	4	清水	159m <sup>2</sup>	67,896	427	1,820	69,716	H29年10月	H30年3月		小計	595m <sup>2</sup>	234,788	395	6,253	241,041	★D-17-6-70			合計	719m <sup>2</sup>	283,712	401	6,741	290,453				行政区名	延べ面積	建設工事費	m <sup>2</sup> 単価	備品購入費	申請事業費	着工	完成	1	石浜	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	H28年7月	H29年1月		小計	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	★D-17-6-58		2	上5	213m <sup>2</sup>	68,688	322	478	69,166	H29年6月	H29年11月	3	西	224m <sup>2</sup>	74,736	334	921	75,657	H29年6月	H29年11月	4	清水	159m <sup>2</sup>	61,236	385	573	61,809	H29年10月	H30年3月		小計	596m <sup>2</sup>	204,660	343	1,972	206,632	★D-17-6-70			合計	720m <sup>2</sup>	253,584	395	2,460	256,044		
	行政区名	延べ面積	建設工事費	m <sup>2</sup> 単価	備品購入費	申請事業費	着工	完成																																																																																																																																																
1	石浜	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	H28年7月	H29年1月																																																																																																																																																
	小計	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	★D-17-6-58																																																																																																																																																	
2	上5	212m <sup>2</sup>	81,727	386	2,243	83,970	H29年6月	H29年11月																																																																																																																																																
3	西	224m <sup>2</sup>	85,165	380	2,190	87,355	H29年6月	H29年11月																																																																																																																																																
4	清水	159m <sup>2</sup>	67,896	427	1,820	69,716	H29年10月	H30年3月																																																																																																																																																
	小計	595m <sup>2</sup>	234,788	395	6,253	241,041	★D-17-6-70																																																																																																																																																	
	合計	719m <sup>2</sup>	283,712	401	6,741	290,453																																																																																																																																																		
	行政区名	延べ面積	建設工事費	m <sup>2</sup> 単価	備品購入費	申請事業費	着工	完成																																																																																																																																																
1	石浜	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	H28年7月	H29年1月																																																																																																																																																
	小計	124m <sup>2</sup>	48,924	395	488	49,412	★D-17-6-58																																																																																																																																																	
2	上5	213m <sup>2</sup>	68,688	322	478	69,166	H29年6月	H29年11月																																																																																																																																																
3	西	224m <sup>2</sup>	74,736	334	921	75,657	H29年6月	H29年11月																																																																																																																																																
4	清水	159m <sup>2</sup>	61,236	385	573	61,809	H29年10月	H30年3月																																																																																																																																																
	小計	596m <sup>2</sup>	204,660	343	1,972	206,632	★D-17-6-70																																																																																																																																																	
	合計	720m <sup>2</sup>	253,584	395	2,460	256,044																																																																																																																																																		

- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 25 - 24									
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業									
細要素事業名	中心部新住宅地における集会所整備事業（平成29年度分事業費）									
全体事業費	283,977千円（今回申請額：▲28,228千円）									
【事業内容】										
<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、女川町においては、中心市街地において壊滅的な被害を受けたところであり、平成23年9月に策定した女川町復興計画に基づき、高台住宅地の整備及び移転、中心市街地の集約化によるコンパクトな市街地形成などを進めることとしている。</p> <p>再編する各行政区は、防災集団移転による移転者、災害公営住宅への入居者、土地区画整理事業の換地での再建者、被災していない既存世帯が混在する状況となり、地区住民が分断することなく一体のコミュニティを形成していくために、各行政区ごとに地区集会所を整備する必要がある。このうち、本事業では高台の山林部を造成する新住宅地において集会所を整備するものである。</p> <p>なお、集会所は災害時には避難所としての機能を有するため、停電時でも電気設備が利用できるよう太陽光発電設備を利用設置する。</p> <p>また、膨大な復興事業量によるマンパワー不足と建築資材不足に対応するため、発注方式を災害公営住宅と同様に買い取り方式とし、事務の軽減や工期短縮などを図る。</p> <p>今回、事業が完了したことから、入札差金等を減額申請するものである。</p>										
【基幹事業との関連性】										
<p>本事業により地区集会所を整備することで、新たな地域コミュニティと生活環境を形成し、防災集団移転促進事業の効果を促進するものである。</p>										
【事業費、実施時期】										
(変更前)										
単位：千円										
	行政区名	用地面積	延べ面積	用地費	建築工事費	m <sup>2</sup> 単価	備品購入費	申請事業費	着工	完成
1	女川南	280m <sup>2</sup>	129m <sup>2</sup>	6,472	51,624	400	565	58,661	H28年7月	H29年1月
2	大原南	600m <sup>2</sup>	266m <sup>2</sup>	8,746	79,920	300	901	89,567	H28年7月	H29年1月
	小計	880m <sup>2</sup>	395m <sup>2</sup>	15,218	131,544	333	1,466	148,228	★D-23-25-19	
3	小乗	495m <sup>2</sup>	86m <sup>2</sup>	7,230	42,772	497	936	50,938	H29年6月	H29年11月
4	宮ヶ崎	1153m <sup>2</sup>	226m <sup>2</sup>	15,487	95,208	421	2,344	113,039	H29年10月	H30年3月
	小計	1648m <sup>2</sup>	312m <sup>2</sup>	22,717	137,980	442	3,280	163,977	★D-23-25-24 … A	
	合計	2528m <sup>2</sup>	707m <sup>2</sup>	37,935	269,524	381	4,746	312,205		
(変更後)										
単位：千円										
	行政区名	用地面積	延べ面積	用地費	建築工事費	m <sup>2</sup> 単価	備品購入費	申請事業費	着工	完成
1	女川南	280m <sup>2</sup>	129m <sup>2</sup>	6,472	51,624	400	565	58,661	H28年7月	H29年1月
2	大原南	600m <sup>2</sup>	266m <sup>2</sup>	8,746	79,920	300	901	89,567	H28年7月	H29年1月
	小計	880m <sup>2</sup>	395m <sup>2</sup>	15,218	131,544	333	1,466	148,228	★D-23-25-19	
3	小乗	495m <sup>2</sup>	86m <sup>2</sup>	7,231	30,672	357	411	38,314	H29年6月	H29年11月
4	宮ヶ崎	1153m <sup>2</sup>	226m <sup>2</sup>	15,488	81,216	359	731	97,435	H29年10月	H30年3月
	小計	1648m <sup>2</sup>	312m <sup>2</sup>	22,719	111,888	359	1,142	135,749	★D-23-25-24 … B	
	合計	2528m <sup>2</sup>	707m <sup>2</sup>	37,937	243,432	344	2,608	283,977		
B - A = 入札差金等による減額精算 ▲28,228千円										
【事業期間】										
平成29年6月～平成30年3月										

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 71
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	町道蓬田針浜線道路修繕事業
全体事業費	23,891千円 (今回申請額: ▲1,171千円)
<b>【事業内容】</b> 町道蓬田針浜線は女川町浦宿地区から同町針浜地区へ伸びる路線である。本路線沿線には、町内で唯一の産業廃棄物処分業者が存在し、震災時においては女川町中心部及び離半島部のがれきを当該産業廃棄物処分業者主体で処分した。その際のがれきを積載した大型車の交通量増加により、舗装の劣化を加速させた。 本事業は、がれきの撤去量が震災以前の量に落ち着きを見せたことから、当該路線の舗装版の打ち替えを行うものである。 今回、事業が完了したことから、入札差金を減額申請するものである。  <b>【基幹事業との関連性】</b> 本事業は、東日本大震災の復旧・復興事業に係る工事車両の通行を原因として損壊した道路舗装について地区周辺の環境を改善するために補修するものである。  <b>【事業費】</b> (変更前) 平成29年度: 25,062千円 (変更後) 平成29年度: 23,891千円 (入札差金による減額精算▲1,171千円)  <b>【事業期間】</b> 平成29年6月～平成30年3月	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 24 - 5																																																																																																		
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																																																																																																		
細要素事業名	災害公営住宅駐車場整備事業（平成29年度分事業費）																																																																																																		
全体事業費	126,546千円（今回申請額：▲2,571千円）																																																																																																		
<p>【事業内容】</p> <p>女川町では、震災により住宅が滅失した被災者へ恒久的な住宅を供給するため災害公営住宅を整備することとしている。</p> <p>本事業では、災害公営住宅の駐車場を必要台数分整備するものである。</p> <p>今回、事業が完了したことから、入札差金を減額申請するものである。</p> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>本事業により災害公営住宅の駐車場を整備することで、入居者の生活利便性の向上を図ることができ、災害公営住宅整備事業の効果を促進するものである。</p> <p>【事業費】</p> <p>(変更前)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請地区名</th> <th>申請事業費</th> <th>住宅整備戸数</th> <th>完成予定時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸建 尾浦</td> <td>24台／4,354千円</td> <td>24戸</td> <td>平成29年8月</td> </tr> <tr> <td>戸建 飯子浜</td> <td>1台／181千円</td> <td>1戸</td> <td>平成29年7月</td> </tr> <tr> <td>戸建 鷺神浜（荒立・大道②）</td> <td>16台／2,902千円</td> <td>16戸</td> <td>平成29年10月</td> </tr> <tr> <td>戸建 宮ヶ崎</td> <td>70台／12,699千円</td> <td>70戸</td> <td>平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>111台／20,136千円</td> <td>111戸</td> <td>★D-4-24-3</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（荒立・大道③）</td> <td>70台／12,663千円</td> <td>60戸</td> <td>平成30年1月</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（西区）</td> <td>63台／11,396千円</td> <td>52戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 小乗</td> <td>11台／1,995千円</td> <td>11戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 横浦</td> <td>6台／1,088千円</td> <td>6戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>150台／27,142千円</td> <td>129戸</td> <td>★D-4-24-5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>261台／47,278千円</td> <td>240戸</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>… A</p> <p>… A'</p> <p>(変更後)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請地区名</th> <th>申請事業費</th> <th>住宅整備戸数</th> <th>完成予定時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸建 尾浦</td> <td>23台／3,983千円</td> <td>23戸</td> <td>平成29年8月</td> </tr> <tr> <td>戸建 飯子浜</td> <td>1台／172千円</td> <td>1戸</td> <td>平成29年7月</td> </tr> <tr> <td>戸建 鷺神浜（荒立・大道②）</td> <td>16台／2,770千円</td> <td>16戸</td> <td>平成29年10月</td> </tr> <tr> <td>戸建 宮ヶ崎</td> <td>70台／12,121千円</td> <td>70戸</td> <td>平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>110台／19,046千円</td> <td>110戸</td> <td>★D-4-24-3</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（荒立・大道③）</td> <td>70台／12,552千円</td> <td>60戸</td> <td>平成30年1月</td> </tr> <tr> <td>集合 鷺神浜（西区）</td> <td>63台／9,049千円</td> <td>52戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 小乗</td> <td>11台／1,922千円</td> <td>11戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>戸建 横浦</td> <td>6台／1,048千円</td> <td>6戸</td> <td>平成29年12月</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>150台／24,571千円</td> <td>129戸</td> <td>★D-4-24-5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>260台／43,617千円</td> <td>239戸</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>… B</p> <p>… B'</p> <p>(過年度) H27: 6,360千円 (★D-4-24-1) A - B = 入札差金による減額精算▲1,090千円 H28: 76,569千円 (★D-4-24-2) A' - B' = 入札差金による減額精算▲2,571千円 減額精算計▲3,661千円</p> <p>【事業期間】 平成29年4月～平成30年3月</p>				申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期	戸建 尾浦	24台／4,354千円	24戸	平成29年8月	戸建 飯子浜	1台／181千円	1戸	平成29年7月	戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,902千円	16戸	平成29年10月	戸建 宮ヶ崎	70台／12,699千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）	小計	111台／20,136千円	111戸	★D-4-24-3	集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,663千円	60戸	平成30年1月	集合 鷺神浜（西区）	63台／11,396千円	52戸	平成29年12月	戸建 小乗	11台／1,995千円	11戸	平成29年12月	戸建 横浦	6台／1,088千円	6戸	平成29年12月	小計	150台／27,142千円	129戸	★D-4-24-5	合計	261台／47,278千円	240戸		申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期	戸建 尾浦	23台／3,983千円	23戸	平成29年8月	戸建 飯子浜	1台／172千円	1戸	平成29年7月	戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,770千円	16戸	平成29年10月	戸建 宮ヶ崎	70台／12,121千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）	小計	110台／19,046千円	110戸	★D-4-24-3	集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,552千円	60戸	平成30年1月	集合 鷺神浜（西区）	63台／9,049千円	52戸	平成29年12月	戸建 小乗	11台／1,922千円	11戸	平成29年12月	戸建 横浦	6台／1,048千円	6戸	平成29年12月	小計	150台／24,571千円	129戸	★D-4-24-5	合計	260台／43,617千円	239戸	
申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期																																																																																																
戸建 尾浦	24台／4,354千円	24戸	平成29年8月																																																																																																
戸建 飯子浜	1台／181千円	1戸	平成29年7月																																																																																																
戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,902千円	16戸	平成29年10月																																																																																																
戸建 宮ヶ崎	70台／12,699千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）																																																																																																
小計	111台／20,136千円	111戸	★D-4-24-3																																																																																																
集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,663千円	60戸	平成30年1月																																																																																																
集合 鷺神浜（西区）	63台／11,396千円	52戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 小乗	11台／1,995千円	11戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 横浦	6台／1,088千円	6戸	平成29年12月																																																																																																
小計	150台／27,142千円	129戸	★D-4-24-5																																																																																																
合計	261台／47,278千円	240戸																																																																																																	
申請地区名	申請事業費	住宅整備戸数	完成予定時期																																																																																																
戸建 尾浦	23台／3,983千円	23戸	平成29年8月																																																																																																
戸建 飯子浜	1台／172千円	1戸	平成29年7月																																																																																																
戸建 鷺神浜（荒立・大道②）	16台／2,770千円	16戸	平成29年10月																																																																																																
戸建 宮ヶ崎	70台／12,121千円	70戸	平成29年10月（先行16戸） 平成30年3月（後発54戸）																																																																																																
小計	110台／19,046千円	110戸	★D-4-24-3																																																																																																
集合 鷺神浜（荒立・大道③）	70台／12,552千円	60戸	平成30年1月																																																																																																
集合 鷺神浜（西区）	63台／9,049千円	52戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 小乗	11台／1,922千円	11戸	平成29年12月																																																																																																
戸建 横浦	6台／1,048千円	6戸	平成29年12月																																																																																																
小計	150台／24,571千円	129戸	★D-4-24-5																																																																																																
合計	260台／43,617千円	239戸																																																																																																	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 75
要綱上の事業名称	(6) 公共・公益施設整備調査事業
細要素事業名	女川小学校跡地利用基本計画策定事業
全体事業費	28,620 千円 (今回申請額:▲3,088 千円)
<b>【事業内容】</b> 女川町では、平成23年9月に「女川町復興計画」を策定し、震災からの早期復興を目指し、高台住宅地の整備及び移転、中枢の機能の集約化によるコンパクトな市街地形成などを進めているところである。 震災で被災した庁舎等を現在整備しているところであり、今後移転する女川小学校の跡地等に消防署と保育所を再建すると、被災した公共施設の復旧が完了する予定となっている。 本事業は、女川小学校跡地等への消防署、保育所の再整備及び既存施設の利活用に向けた基本計画の策定を行うとともに、対象敷地全体、更には周辺エリアも含めた一体的な土地利用計画（道路計画を含む）を検討するものである。高低差のある広大な土地において、既存施設の利活用を前提に新規施設の整備を計画するためには、周辺条件、敷地条件、法的条件、既存施設の構造的条件、関係事業スケジュール等の多様で複雑な要素を確認、検討する必要がある。また、将来性をも見据えたより合理的な利活用計画とするには、土地利用計画と建築計画を同時に検討するのが適切であり、高度な技術的判断力・提案力が求められる。 <b>今回、業務が完了したことから、入札差金を減額申請するものである。</b>	
具体的な業務内容は以下のとおり。 1 前提条件の確認 2 基本計画書の策定 (1) 土地利用や空間構成、デザイン等に関する基本的考え方の整理 (2) ゾーニング、道路、配置計画等を検討し土地利用計画図を作成 (3) 既存施設の基本計画の検討 (4) 消防署の基本計画の検討 (5) 保育所の基本計画の検討 (6) 基本計画書の作成 3 測量の実施 4 打合せ協議 5 今後のスケジュールと課題の検討	
<b>【基幹事業との関連性】</b> 被災市街地復興土地区画整理事業区域内において、本事業による計画を策定することで公共施設の円滑な施設整備が図られ、被災市街地復興土地区画整理事業により再編整備した都市機能が増進し、本町の復興まちづくり事業全体の推進に寄与するものである。	
<b>【事業費】</b> (変更前) 31,708 千円 (変更後) 28,620 千円 (入札差金による減額精算▲3,088 千円)	
<b>【業務期間】</b> 平成29年12月～平成30年3月	

この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 21																
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業																
細要素事業名	女川町復興まちづくり整備事業コーディネート業務 (平成30・31年度分事業費)																
全体事業費	2,159,849 (千円) (今回申請額: 246,950千円)																
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、女川町においては、中心市街地において壊滅的な被害を受けたところであり、平成23年9月に策定した女川町復興計画に基づき、高台住宅団地の整備及び移転、中心市街地の集約化によるコンパクトな市街地形成などを進めることとしている。</li> <li>早期の復興を達成するため、復興交付金事業計画に基づき、復興交付金事業の活用による円滑な事業の実施が必要である。</li> <li>本事業においては、復興・創生期間内での生活及び産業のインフラ復旧完了を確実なものとし、復興事業により整備された生活及び産業インフラを活用した持続可能な地域社会を創出するための仕組みづくり、復興事業によって得られた知見を今後の災害対策やまちづくりに生かしていくための基になる事業支援を行うためコーディネーターを配置し以下の業務を行うものである。             <ol style="list-style-type: none"> <li>復興事業の完了に向けた支援                 <ol style="list-style-type: none"> <li>復興事業に関する事業管理支援</li> <li>町有施設の事業推進に向けた積算等支援</li> <li>復興事業に関する資料作成及び資料のとりまとめ支援</li> </ol> </li> <li>復興まちづくりの支援                 <ol style="list-style-type: none"> <li>復興まちづくりにおける地域社会の課題解決支援</li> <li>復興まちづくりの知見の継承・発信に向けた支援</li> <li>復興まちづくりに関する資料作成及び資料のとりまとめ支援</li> </ol> </li> </ol> </li> </ul> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>              コーディネーターを配置することにより、市街地整備事業の円滑な実施及び効率的な運用を図り、復興・創生期間内での整備事業完了を確実なものとし、整備後におけるインフラ基盤を有効活用したまちづくり推進事業体制の構築を図る。</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table> <tr> <td>平成31年度分: 246,950千円 (今回申請)</td> <td>(過年度)</td> </tr> <tr> <td>平成32年度分: 130,790千円 (予定)</td> <td>H24: 74,500千円 (★D-17-1-1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H25: 255,171千円 (★D-17-1-10)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H26: 259,200千円 (★D-17-1-17)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H27: 343,386千円 (★D-17-1-18)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H28: 292,464千円 (★D-17-1-19)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H29: 278,100千円 (★D-17-1-20)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H30: 279,288千円 (★D-17-1-21)</td> </tr> </table> <p><b>【事業期間】</b></p> <p>平成30年度分: 平成30年4月～平成31年3月  <b>平成31年度分: 平成31年4月～平成32年3月 (今回申請)</b>              平成32年度分: 平成32年4月～平成33年3月 (予定)</p>		平成31年度分: 246,950千円 (今回申請)	(過年度)	平成32年度分: 130,790千円 (予定)	H24: 74,500千円 (★D-17-1-1)		H25: 255,171千円 (★D-17-1-10)		H26: 259,200千円 (★D-17-1-17)		H27: 343,386千円 (★D-17-1-18)		H28: 292,464千円 (★D-17-1-19)		H29: 278,100千円 (★D-17-1-20)		H30: 279,288千円 (★D-17-1-21)
平成31年度分: 246,950千円 (今回申請)	(過年度)																
平成32年度分: 130,790千円 (予定)	H24: 74,500千円 (★D-17-1-1)																
	H25: 255,171千円 (★D-17-1-10)																
	H26: 259,200千円 (★D-17-1-17)																
	H27: 343,386千円 (★D-17-1-18)																
	H28: 292,464千円 (★D-17-1-19)																
	H29: 278,100千円 (★D-17-1-20)																
	H30: 279,288千円 (★D-17-1-21)																

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。